（公財）明治安田こころの健康財団　研修講座
発達障害・専門講座6（26206-2）

【京都開催】

ASDのある人が安定した成人期を迎えるための支援

9/12（土）

企画講師

京都大学大学院
医学研究科
人間健康科学系専攻
准教授
児童精神科医

義村 さや香 先生

日時	2026年9月12日（土） 10時～16時45分
費用	8,500円（税込）
定員	100名
会場	TKPガーデンシティ京都タワーホテル 9階「飛雲」 住所：京都府 京都市下京区 烏丸通七条下ル東塩小路町721-1 JR線、近鉄京都線、京都市営烏丸線 「京都駅」より徒歩約2分
申込	財団HPより申し込み受付 期限：9月10日（木）まで

セレクト講座３

◆ 当財団は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として
（公財）日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会（ワークショップ）」の承認を
受けております。＜承認期間：2022年7月2日～2027年7月1日　承認番号：20210392＞

◆ 当講座は特別支援教育士〔S.E.N.S〕、特別支援教育士スーパーバイザー〔S.E.N.S-SV〕
更新ポイント認定講座第26－085号

ASDのある人が安定した成人期を迎えるための支援
～各ライフステージの臨床像を見通し、次のステージの準備をする～

神経発達症のある人が成人期において大きな困難を抱えずに生活するためには、児童期からの継続的な支援と、個々の特性やニーズに応じた多領域間の連携が欠かせません。本講座では、医療・心理・福祉の専門家が、それぞれの立場から、ASDのある人のメンタルヘルスや社会適応を支える実践を紹介します。乳幼児期の発達支援から青年期の心理的支援、成人期の社会参加まで、教育・医療・福祉を横断しながら、ライフステージを見通した支援のあり方を多角的に考えます。さらに、京都大学におけるASDプロジェクトや産学連携による社会実装の最新の取り組みにも触れ、支援者ひとりひとりが、次のステージを見据えた関わりを考える契機となることを目指します。

【企画講師　義村さや香】

プログラム	時間	テーマ／講師（敬称略）
	10:00～11:00	小児期：将来を見据えた早期支援と家族支援 ／ 杉山 修 （西村医院小児科 カウンセリング外来 心理療法士（公認心理師））
	11:15～12:15	青年期：大学生・青年期の心理的支援とトランジション ／ 上床 輝久（京都教育大学 保健管理センター 教授）
	12:15～13:15	～ 休　憩 ～
	13:15～14:15	超早期支援から家族・地域・司法へ ―「困り」の芽をどうつなぐか ／ 山本 彩（札幌学院大学 教授）
	14:30～15:30	成人期：安定した生活と社会参加を支える ／ 義村 さや香 （京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 准教授、児童精神科医）
	15:45～16:45	支援の連続性と多職種連携の課題 ／ 全登壇者

<注意事項>
・時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。
・本講座は当日の講義を収録し、後日オンライン配信をいたします。すべてのプログラムについて撮影ならびに録音を行うため、カメラに映る可能性があること、また質疑応答等でお話しいただいた内容が配信されることをあらかじめご了承ください。

【主催】公益財団法人 明治安田こころの健康財団
【照会先】 〒171-0033　東京都豊島区高田3-19-10　E-mail：moushikomi@my-kokoro.jp
TEL：０３－３９８６－７０２１　ＦＡＸ：０３－３５９０－７７０５